住宅用火災警報器

日頃の「点検」や「お手入れ」について

Q1　電池交換はどうするの？
Q2　点検や掃除はどうやるの？
Q3　本体に寿命はあるの？
Q4　殺虫剤など使用しても大丈夫？

Q1の答え

機種にもよりますが、電池が切れるときは、ピッピッと音が鳴ったり、ランプが点滅して、電池交換の時期を知らせます。取扱説明書で確認しておきましょう！

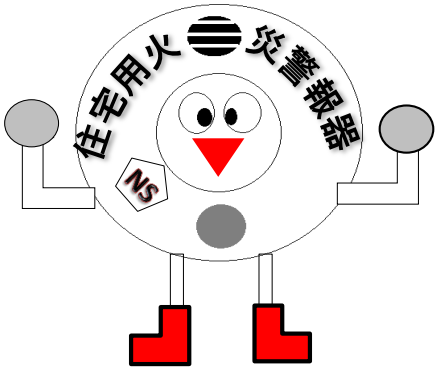
電池は専用品であり、又、電池切れの際には本体の寿命が近づいていることから、買い替えることをおすすめしています！

Q2の答え

業者による点検は不要ですが、定期的にボタンを押す、又はひもを引くなどして作動確認を行いましょう。
汚れは誤作動や不作動の原因となりますので、ホコリなどを拭き取るようにしましょう！

Q3の答え

機種により異なりますが、本体寿命は約5年～10年です！
5年が経過したものは買い替えの時期が近づいています！



Q4の答え

煙式の殺虫剤を使用するときは、本体を取り外すか、ビニールなどで覆ってください。使用後は元の状態に戻しましょう。

住宅用火災警報器は
命を守る大切な機器です！
日頃から点検やお手入れを心掛けましょう！